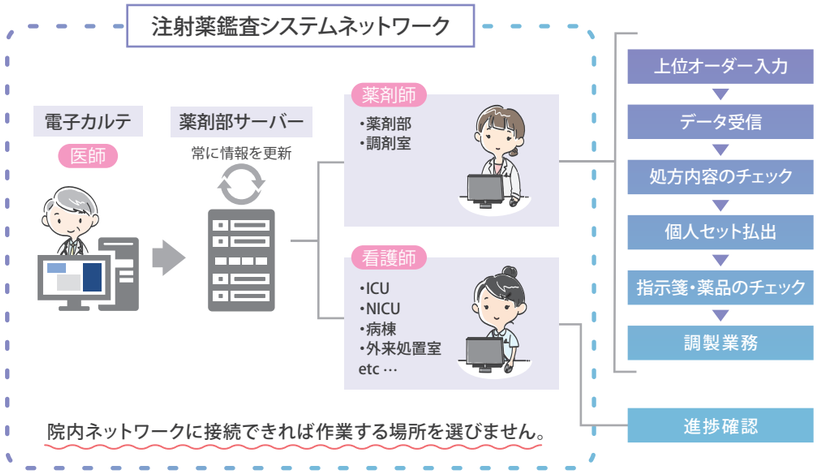
◇システムの流れ



上位オーダー入力
▼
データ受信
▼
処方内容のチェック
▼
個人セット払出
▼
指示箋・薬品のチェック
▼
調製業務

進捗確認

機能一覧

- 残薬管理（DVO対応）
- オーダー歴比較
- 血漿分画製剤使用記録（ロット管理）
- レジメン集計
- 統計機能
  - 集計内容
    - ・入外、診療科、病棟、調製者ごとの実施数
    - ・薬品使用量
    - ・施用ごとの実施内容明細
    - （オーダー内容、調製者、鑑査者、調製時間etc.）
- お薬手帳ラベル印刷
- 閉鎖式器具集計

◇AddDisシリーズ

院内製剤支援システム AddDis-FC

製剤レシピの活用で作り間違えを防止し、製剤工程の鑑査から在庫管理まで一括サポートします。

看護師混注鑑査システム AddDis-Swing

患者さまのベッドサイドまで直接運べるカートタイプ。その場ですぐに薬品のチェックと調製ができます。

◇仕様

名称	注射薬混注鑑査システム
型式	AddDis
ディスプレイ	19型ディスプレイブラックスピーカー付 DVI-D/VGA
バーコードリーダー	2次元 バーコードスキャナ置き型 USB
プリンター	ラインサーマルプリンターホワイト I/F USB
プロジェクター	短焦点LEDプロジェクター RICOH PJ WXC1210
フットペダル	USBフットスイッチ　組込型2連 外部スイッチ（VG-S3黒1m）付
電子天秤	調剤用電子天秤 PJ-2202H　外形寸法：W192×D259×H86mm
カメラ	エレコム　UCAM-C820ABB約　外形寸法：W100×D65×H51mm　※ケーブルを含まず。

※製品改良のため仕様・構成などを予告なく変更させていただく場合がございます。
※本カタログは印刷のため実際の製品と色合いが多少異なる場合がございます。
※カタログ掲載内容は2025年3月現在のものです。

TOSHO
Your best pharmacy solution

株式会社トーショー
本社　〒144-0033 東京都大田区東糀谷3-8-8
TEL：(03)3745-1331（代）

トーショー公式サイトはコチラ▶
https://www.tosho.cc/

○製品ご購入に関するお問合せ・ご相談は上記連絡先までお願い致します。

TOSHO
Your best pharmacy solution

注射薬混注鑑査システム

AddDis

アドディス

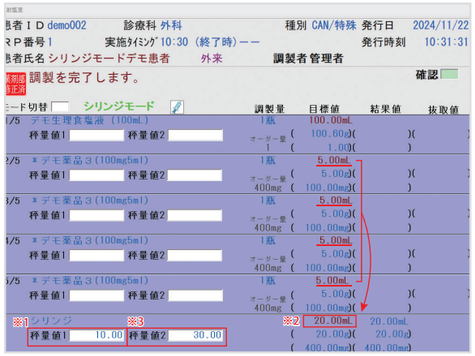
ハードとソフト両面から安全で的確な注射薬調製業務をサポート。
調製作業と鑑査を1人で行えるため人的負担も軽減。

Case Study

注射薬混注鑑査業務において特に重要な課題となっているのは、
心理的負担を伴う調製リスク と 進行状況管理 です。
AddDisはこれらの課題解決をシステムでサポートします。

Case1 心理的負担を伴う調製リスク

AddDisは「患者ラベル」と電子カルテに入力された「最新のオーダー内容」を照合し、処方内容と作業内容に相違がないかをチェックするシステムです。
薬品の種類と量を確認しながら調製することで、インシデント防止、作業者の心理的負担の軽減が期待できます。



※1 秤量値1＝空のシリンジ
※2 薬品の合計値
※3 秤量値2=空のシリンジ+薬品

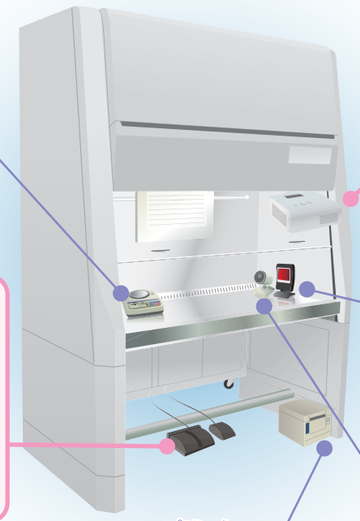
Case2 進行状況管理

AddDisの進捗モニターは、調製状況の表示・共有が可能。
各処方の進行状況を一目で確認することができ、看護部・薬剤部間の問い合わせ件数の削減に寄与します。

※本システムは、鑑査業務を効率化し、正確性を高めるための支援ツールです。最終的な判断は薬剤師が行う必要があります。

機器構成

AddDisは、プロジェクターやフットペダルを採用したこだわりの機器構成で、
作業者が手元の作業に集中できる環境を整えています。
現在お使いのクリーンベンチ・安全キャビネットで使用できます。



電子天秤
重量を鑑査します。

Point
フットペダル
ペダルで画面操作ができるので、
調製中に外に手を出すことなく、
キャビネット内で作業が完結できます。

Point
プロジェクター
安全キャビネットの外から作業者の正面に工程を投影することで、混注業務に集中できます。

※投影用のパネル付き

バーコードリーダー
データ呼出し、薬品照合を行います。

プリンター
鑑査結果を印字します。

カメラ
薬品をバーコードで認識できない場合はカメラで撮影し、画像で記録できます。

操作手順

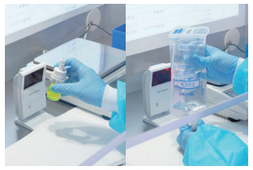
作業者の経験値に左右されない、誰にでも簡単な操作性。
手順ごとにオーダー内容と一致しているかシステムがチェックするので、
正確な調製が行えます。

シリンジモード…1種類のみの液体薬品を調製する場合の薬品重量鑑査する場合に使用します。

01 ラベルで調製内容を呼び出し

02 シリンジ測定

03 薬品照合



※照合できないときはカメラで薬品を撮影。

04 薬品を抜き取り

05 薬品測定

06 混注

07 鑑査結果印字

運用に合わせてモードを選択いただけます

個別秤量モード…凍結乾燥製剤や、1Rp中に2種類以上の液体薬品の調製をする場合に使用します。

シリンジポンプモード／個別ポンプモード／シリンジ抜き取りモード／個別抜き取りモード／シリンジ入替モード／個別入替モード／シリンジメスアップモード／個別メスアップモード